



題字 井口 文章
再刊 第233号
印刷・発行
錦城高等学校新聞委員会
編集室 2017

みんなでつくる
錦城高校新聞

1面 頑張る錦城生を大特集!
運動部も文化部もそれぞれ活躍中
2面 夢を追いかける教育実習生
小平からオリンピック選手へ

さらなる高みを目指して

学校生活に直結する生徒会活動に関心を



議長の澤木達宏くん(31)と生徒たち

予算会議
5月9日(火)、生徒総会に先立ち各クラブ・委員会の代表者が集まり、今年度2回目の予算会議が開かれた。会議では団体ごとの予算請求額がプリントで配布され、そのうち請求額が昨年度の金額よりも超過している団体について、監査委員長の戸塚海斗くん(3E)から事前に提出され



3年生最後のステージに向け、リハーサルの合奏に熱が入る吹奏楽部

で残念でした」とそれぞれ少し悔しさを滲ませながら話した。次の目標は、5000m競歩メンバーは8位入賞、女子リレーメンバーは50秒台を突破することだと言った。女子リレーの齋藤さん・根本千寛さん(2J)・喜頭蓮さん(2A)・羽生里桜さん(2K)の4人は「リレーはこの4人がいなければならぬ」と話した。感謝しています」と笑顔でお互いをたたえ合っていた。男子400m、400mハードルの川杉慧くん(3I)は「3年生は悔いが残らないよう残りの期間を頑張りたい」と意気込む。2年生の喜頭さんたちは「陸上部のモットー『勇猛進進』を胸に立ち行かなくなるのか」という基準をもとに、承認を得るための話し合いがなされた。審議対象となった15団体のうち、3団体の請求は受理されず、例年通りの予算となった。会議後、戸塚くんは話を聞いて「物品購入費を減らすために、とにかく物が大切に使ってほしいです」と厳しい面持ちで話してくれた。

生徒総会
5月17日(水)の6時間目から第一体育館で生徒総会が

陸上競技部 都大会出場
5月13日(土)、14日(日)の東京都高校総体陸上競技選手権大会(都大会)に出場したメンバーに話を聞いた。

子400mリレーの齋藤由莉子さん(3I)は「出場できたのは嬉しかった。ただ、思うように力を発揮できなかったのが悔しかったです。5000m競歩の野田優希くん(3D)は「優勝を目指していたの

フットサル部 全日本入賞
5月18日(土)全日本ユースフットサル大会第二次ラウンドで3位入賞を果たした。フットサル部部長の成田智一くん(3C)は3位入賞を決めた準々決勝について、「引退がかかった試合だったので、いつもより緊張しました。去年は準優勝で、優勝することを考えていた悔しかったですが、今までで最高の試合が

これから2年生も取り組んでいきたいと思えます」と頼もしく決意を述べた。

定期演奏会まであと少し!
室内楽部、吹奏楽部の定期演奏会が、それぞれ6月17日(土)18時半からルネ小平中ホール、18日(日)14時からルネ小平大ホールで開催される。室内楽部部長の伊藤寛子さん(3A)、副部長の石川琴海さん(3G)は「仲の良さが伝わる素敵な時間を観客に過ごしてもらいたい」と意気込み、一部員の出す音や込む。部員数が少ないため表情、その全部を見てほしい。揮舞はしないが、演奏者同士で目を合わせて息を合わせてつたりして迷惑だと思ってしまう。次期部長の山本真奈未さん(2H)は「先輩のホールを使わせてくれた錦城集大成を見てもらい、感動をには本当に感謝しかりませ伝えたい」と語る。ちなみに「来てよかった」と思える今年からチケットがある。吹奏楽部は今回の演奏会に吹奏を必ずお届けします。お客さんの何かに残る一日に向けて春休み前から3か月以上練習に取り組んできた。本

空手道部 関東大会出場
空手道部は6月10日(土)、11日(日)に行われた第46回関東高等学校空手道大会に出場した。団体女子は組手の部、形の部ともに1回戦、団体男子は組手の部2回戦で敗退した。空手道部主将の小村真輝くん(3L)は関東大会を終えて「ただ出場するだけでなく、少しでも結果を残すことが出来て良かったと思います」と微笑んで話した。

女子ソフト部 都大会!
6月11日(日)に行われた東京総体兼第69回全国高校総体女子ソフトボール大会で優勝した。ソフトボール部部長の河野真歩さん(3I)に話を聞いた。

鉄道研究部は全国大会へ
鉄道研究部は8月6日(日)、7日(月)に開催される全国高等学校鉄道模型コンクールに初めて参加する。このコンクールは全国150余りの高校が参加し、各校がそれぞれ鉄道模型のジオラマを制作して競う。当初は人手不足で参加を見送っていたが、入部した54回生の人数が多かったため参加を決めた。

力強く構える空手道部女子
空手道部女子は、練習中、力強く構える姿が印象的だ。部長の河野真歩さん(3I)は「空手道は、3年生は団結力があり攻撃や守備のバランスも良かった」と話した。「辛いことやトラブルがあっても、全員で全部乗り越えてきました。仲良く皆でソフトボールをできて楽しかったです」と3年間を振り返る。「最後は負けてしまいましたが、笑顔で楽しんで良かったです。応援してくれたり先生に感謝の言葉を伝えたいです」と感謝の言葉も口にした。

着々と進んでいく模型作り
鉄道研究部は、模型作りを着々と進めている。部長の河野真歩さん(3I)は「模型作りは、集中力が求められる。色んな楽しみ方が

「最高の試合ができた」と成田くんは話す
フットサル部部長の成田智一くん(3C)は3位入賞を決めた準々決勝について、「引退がかかった試合だったので、いつもより緊張しました。去年は準優勝で、優勝することを考えていた悔しかったですが、今までで最高の試合が

勝利を目指す執念の一打
ソフトボール部は、試合中、勝利を目指す執念の一打を放つ姿が印象的だ。部長の河野真歩さん(3I)は「ソフトボールは、3年生は団結力があり攻撃や守備のバランスも良かった」と話した。「辛いことやトラブルがあっても、全員で全部乗り越えてきました。仲良く皆でソフトボールをできて楽しかったです」と3年間を振り返る。「最後は負けてしまいましたが、笑顔で楽しんで良かったです。応援してくれたり先生に感謝の言葉を伝えたいです」と感謝の言葉も口にした。

茶道同好会の魅力を楽しく話す
茶道同好会は、和室でお点前はいかが?と話す姿が印象的だ。部長の安倍瑞希さん(2H)は「茶道同好会の魅力を楽しく話すことが、自分でも着付けられるようになった。和室でのお点前は、和室の魅力を伝える機会です」と話した。

むらさき草
関東は先週梅雨入りした。季節の変わり目で体調が思わしくない人もいるだろう。そんな人にオススメの治療法が「読書」だ。梅雨どきの頭痛やめまいは、気圧、気温、湿度などの変化によって引き起こされる気象病や天候痛の症状の一種である。どちらの症状にも市販の酔い止めが効くが、普段から適度な睡眠と十分な運動を心がけることで自律神経が整ってより症状が改善するという。気象病や天候痛は「ストレスや疲れを解消する」という対処法もある。その具体例のうちのひとつとして読書があげられている。読書にはストレス解消の効果があることがイギリスのサセックス大学のデイビット・ルイス博士による実験によって判明した。実験はまず複数の被験者にテストや運動をさせて心身のストレスをためさせるところから始まる。その後、「読書」「音楽鑑賞」「1杯のコーヒー・紅茶」「散歩」「ゲーム」のうち、どの方法がストレス解消に効果的だったかを検証した。結果として、読書はストレスを68%も減少させ、他の方法よりも効果的だと実証された。また静かな場所で行う読書は、たった6分間で60%のストレスが軽減されることが分かった。

着々と進んでいく模型作り
鉄道研究部は、模型作りを着々と進めている。部長の河野真歩さん(3I)は「模型作りは、集中力が求められる。色んな楽しみ方が

「自分たちの生活に直結する」と呼びかけた。
河野さんは後輩に対して「今回の試合の悔しさを1年間忘れずに頑張ってください」と話した。

着々と進んでいく模型作り
鉄道研究部は、模型作りを着々と進めている。部長の河野真歩さん(3I)は「模型作りは、集中力が求められる。色んな楽しみ方が

着々と進んでいく模型作り
鉄道研究部は、模型作りを着々と進めている。部長の河野真歩さん(3I)は「模型作りは、集中力が求められる。色んな楽しみ方が

着々と進んでいく模型作り
鉄道研究部は、模型作りを着々と進めている。部長の河野真歩さん(3I)は「模型作りは、集中力が求められる。色んな楽しみ方が

着々と進んでいく模型作り
鉄道研究部は、模型作りを着々と進めている。部長の河野真歩さん(3I)は「模型作りは、集中力が求められる。色んな楽しみ方が